

国 語 問 題

I 次の文章を読んで、後の問い（問1～13）に答えよ。（解答番号 1 ～ 13）

人間は哺乳類の中では必ずしも小さいほうではないが、生まれつき具わっている攻撃・防禦^{きょぎょ}の装備の点では、全動物界に類のないほど頼りない存在である。われわれのペットである飼い猫が、体重にしてもし人間の三分の一の大きさになったとしたら、大抵の人間は素手ではとうてい立ち向かえないであろう。〔ア〕、人間の子供が、一人前に生活できるようになるまでに十数年という異例の長年月を要することを考え合わせると、こんな頼りない生き物がきびしい生存競争に耐えて、今まで生きのびてきたこと自体がむしろ不思議に思えるほどである。

もちろん、これは、人間を裸の個体として見たときのことであって、道具の使用や社会生活のもつ生存競争上の大きな価値を考慮に入れるならば、話はまったくかわってくる。チンパンジーのような高等猿類が初歩的な道具使用能力をもっていることは、すでに半世紀ちかくもむかし、ドイツの心理学者ヴォルフガング・ケーラーが実験によってたしかめたところである。〔イ〕、馴養^{じゅんよう}状態においてはともかく、自然の環境にあっては、道具の使用がかれらの生存をさほど助けているとは考えられないから、道具の製作と使用は、事実上、人間の特権と考えてよいかもしれない。

この人間独自の能力は、それ自体、社会生活と切っても切れぬ深いつながりをもっている。人間の社会生活が、ほかの動物とちがって、非常に高い程度まで後天的学習に依存するものであることは、言語の使用ということをぬきにしては、ほとんど考えられない。道具、社会生活および言語というこの三者は、実は、人類の解剖学的・生理学的・神経学的進化の過程を通じて、たがいに深くむすびついていると考えられるのである。すなわち、この三者の発展は、脳の高度の発達によって、人類が、^(a)「いま」および「ここ」という、時間的・空間的な直接の所与から解放されて、抽象的・概念的な思考をなしうるようになって、はじめて可能となったものである。①このことは、言語のばあいには、特にはっきりと示することができる。

「抽象的」という表現は、日常の会話などにおいては、非難の意味をこめて用いられることが多い——たとえば、「今度の総理大臣の施政方針演説は、あまりに抽象的で、内容がない」とか、「抽象論はもうたくさんだから、もっと現実に即した議論をしよう」などというふうに。この種の非難はそれなりの根拠を十分にもっているのであるが、②こうした非難をたがいに加えうること自体が、そもそも人間の特権だということに気がつく。つまり、こうした非難は、抽象という特権の濫用に対して向けられたものであって、この特権のもつ絶大な価値をそこなう〔ウ〕。

「抽象」ということは、やさしくいえば、〔エ〕こと、だといってよいであろう。たとえば、③カンナの花、夕日に映える雲、鮮血などからの抽象によって、「赤い」という観念が生じ、石や骨や貝がらからの抽象によって、「固い」という観念が生ずる。このような低次の抽象は、もちろ

んわれわれだけの特権ではなく、ほかの動物もある程度なうところである。しかし、「色彩」，「重量」，「硬度」，「質」，「量」，「数」，「範疇」^{ちゅう}，「真」，「善」，「美」などというような抽象的概念となると、人間のみが——しかも言語の助けを借りて——はじめてマスターしうるものと考えられる。

④人間の抽象力の所産のうちでも、特に注目すべきものは、数の観念である。数の中で最も基本的・初歩的な自然数の観念が、すでに高度の抽象を前提していることに、われわれは案外気がついていない。幼児が相当自由にことばをあやつれるようになって、ものの数ということを本当に理解することは、なかなかむずかしい。「一」，「二」，「三」というような数は、〔 オ 〕，事物の集合の性質（または「概念の性質」）を表わすことばである。

たとえば、「赤い花」，「青い花」，「大きな花」，「小さな花」などというときは、花そのものの性質が問題にされているのであるが、それに対し、「二つの花」，「五つの花」というときは、花そのものの性質は一応関心の外におかれ、もっぱら花の集合のもつ性質が問題とされる。そして、同じ数学でも、たとえば、代数的操作において、個々の数のかわりに、 a ， b ， c とか、 x ， y ， z などが用いられるとき、われわれの思考はさらに一段高い抽象のレベルで働くのである。このような、高度に抽象的な数学の思考と、それに適合した数学的言語とが、科学技術における応用を通じて、人類の環境支配のために果たしてきた、そして現に果たしつつある大きな役割を考えれば、抽象という、日常会話においてはどちらかといえば〔 カ 〕ことがらが、いかに人間の生存にとって貴重であるかがよくわかる。⑤

言語は、それ自体、人間の脳の高度の抽象能力によって生じたものであるが、他方では、脳の抽象活動に対して、非常に大きな補助的・促進的作用を果たしてくれる。「思考とは、自己自身との対話である」とか、「思考とは、声なきスピーチである」などということが、かつて、行動主義的な傾向に属する心理学者によって主張されたことがあった。これはたしかに誇張ではあるが、しかし、多少とも高い抽象レベルにおける思考に関するかぎり、多分に真理をふくむ発言だといってよいであろう。⑥

以上のことは、道具の使用とも密接に関連する。動物的な「いま」および「ここ」の束縛から抽象の力によって脱却しないかぎり、人間は道具を作りえなかったであろうし、一方、〔 キ 〕が人間のこの方向への解放をさらに一層促進したものと考えられる。脳の思考能力と言語とのあいだのフィードバック関係と似た関係に、ここでもふたたびわれわれは遭遇するわけである。⑦

およそ、ある目的のために人間が道具を作るには、【 I 】が必要である。未来において起こるべきある状況を的確に予想するためには、第一に、【 II 〕，そして第二に、【 III 〕によって、状況の型を頭の中で作り上げることが必要である。人間のみが道具を作り、使用することをなしえたのは、たしかに、食虫類以来の進化の過程において経験した永い樹上生活の結果、前肢と後肢のあいだに機能上および構造上の分化が生じたこと、ならびに、その後の地上生活における直立姿勢獲得のおかげで、歩行の必要から開放された前肢を〔 ク 〕として器用に使えるようになったことに負うところが大きい。

しかし、このような〔ケ-1〕と平行して、上に述べたような〔ケ-2〕がなかったとしたならば、〔ケ-3〕は、たとえばじまったとしてもごく原始的な段階で停滞してしまったであろう。一個の動物としては実に心細い存在である人間は、道具の使用によって、自然の与えてくれなかった牙や爪や、暖かく丈夫な毛皮をみずから作り出したわけであるが、これを可能にした最大の要因のひとつがかれの抽象能力にあったことを忘れてはならない。⑧

(碧海 純一「法と社会—新しい法学入門」(中央公論新社 1967年))

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

1

- <1> あえて
- <2> さらに
- <3> しかるに
- <4> それゆえ

問2 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

2

- <1> また
- <2> しかし
- <3> たしかに
- <4> したがって

問3 下線部(a)「『いま』および『ここ』」の解釈として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> 人類が存在する時代と生存の場である世界
- <2> 人が生きている間存在する時間と場、いわゆる現世
- <3> 個々の人が存在するその時とその場
- <4> 人間の存在にかかわらず流れる時間と、実在する場

問4 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

4

- <1> ためにある
- <2> つもりはない
- <3> ものなのである
- <4> ものではないのである

問5 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

5

- <1> 何か事物を指し示したり、単純な事実を指摘したりするだけでなく、非常に複雑微妙な情報を伝える
- <2> 人間の社会生活をその「生まれながらの本性」によって、つまり、先天的な性向によって説明しようとする
- <3> 個々の事物のもつ無限に多様な性質のうち、何かある共通のものに着目して、それだけに注意を集中する
- <4> 「机」という普通名詞で、いまそこにある特定の「机」だけでなく、全世界にある何億という机、過去にあった机や将来あるべき机をも含めて指し示す

問6 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

6

- <1> 事物そのものの性質ではなく
- <2> 事物そのものの性質だけでなく
- <3> 「個数」という事物そのものの性質や
- <4> 「分量」という事物そのものの性質や

問7 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

7

- <1> 不人気な
- <2> 不慣れな
- <3> 不要な
- <4> 不毛な

問8 空欄〔キ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

8

- <1> 言語
- <2> 道具の使用
- <3> 脳の思考能力
- <4> 「いま」および「ここ」の束縛

問9 下の㉔～㉞が【Ⅰ】、【Ⅱ】、【Ⅲ】に入る組み合わせとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- ㉔ 過去において経験した多くの類似の状況を正確に記憶しておくこと
- ㉕ それらの状況から重要な要素を抽象し、どうしてもよいような要素を捨象すること
- ㉖ まえもって一定の状況を予想し、そしてその状況に適合したしかたで一定の材料を加工すること

<1> 【Ⅰ】=㉔ 【Ⅱ】=㉕ 【Ⅲ】=㉖

<2> 【Ⅰ】=㉔ 【Ⅱ】=㉖ 【Ⅲ】=㉕

<3> 【Ⅰ】=㉖ 【Ⅱ】=㉔ 【Ⅲ】=㉕

<4> 【Ⅰ】=㉖ 【Ⅱ】=㉕ 【Ⅲ】=㉔

問10 空欄〔ク〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

10

- <1> 「指」
- <2> 「手」
- <3> 「手腕」
- <4> 「道具」

問11 下の㉔～㉞が〔ケ-1〕、〔ケ-2〕、〔ケ-3〕に入る組み合わせとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから1つ選べ。 11

- ㉔ 道具の使用
- ㉕ 肉体的な進化
- ㉖ 思考の面での発達

<1> 〔ケ-1〕=㉔ 〔ケ-2〕=㉕ 〔ケ-3〕=㉖

<2> 〔ケ-1〕=㉔ 〔ケ-2〕=㉖ 〔ケ-3〕=㉕

<3> 〔ケ-1〕=㉕ 〔ケ-2〕=㉖ 〔ケ-3〕=㉔

<4> 〔ケ-1〕=㉕ 〔ケ-2〕=㉔ 〔ケ-3〕=㉖

問12 下の語句は本文中の①～④のどの位置に置かれるか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

ここで問題の根本に立ちかえって考えてみるならば、

- <1> ①
- <2> ②
- <3> ③
- <4> ④

問13 下の文は本文中の⑤～⑧のどの位置に置かれるか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 13

人類は、高度に発達した脳とその最高の産物たる言語との強力な「相乗作用」、またはプラスのフィードバックによって、「万物の霊長」としてのゆるぎない地位をわがものとなしえた、といってもよいかもしれない。

<1> ⑤

<2> ⑥

<3> ⑦

<4> ⑧

Ⅱ 次の文章を読んで、後の問（問1～12）に答えよ。（解答番号 14 ～ 25）

漢字一文字を書く「一字書」という表現方法を三十年近く続けている。

一字書は、江戸時代に禅宗の高僧らによって布教のため書かれた独創的な書きぶりの字——墨跡が基になっている。それらの書が戦後、日本の前衛書家たちによって注目され、さらに西洋美術との交流を経て、特異なありようを得た。

一字書で代表的なものといえば、1899年に生まれ、古典を踏まえながら新たな書の可能性を追求した上田桑鳩^{そうきゅう}の「愛」が挙げられる。彼が1951年の日展に出品した作品は、「品」と書かれているように見えながら、タイトルは「愛」とつけられていた。物議を醸したその書に、彼はどのような思いや考えを込めたのだろうか。それは〔ア〕に重なる気がする。

わたしが五歳の頃から書を教わった先生は、上田桑鳩に字を見てもらうために、二十代で島根から京都に出て来たのだと、時々懐かしそうに話してくれた。

週に一度の書道教室で、先生はわたしに学校で習った漢字を尋ね、その字の象形文字となりたちを教えてくれた。そして課題を終えると、その週にあったおもしろかったことを訊かれ、そこから連想する一つの漢字やことばを考えて半紙に書くように言われた。

先生と話していると、だんだんことばが絞られていく。ただ、ことばが決まっても、〔イ〕までは、字を書かせてもらえなかった。

彼女は何度も「どうしてその字を書きたいの」と訊いた。① その字から浮かぶイメージのなにが自分の関心や経験と結びついているのかと自問自答する。② それを繰り返していると、どうしてその字を書きたいのかという自分にとってのなにかが少しずつことばになって出てくるようになる。③ 分かったことをまた先生に話す。④ 自分がなにに関心を持ち、そこからどうして、どうやってその字を連想したのか。

そうやって書く字は、学校の習字の時間に書くものとも家で落書きするのとも違っていった。

それが一字書とわたしの出会いだった。

十歳の頃のことだ。背中に気配を感じたかと思うと、筆を持っている手に先生の手が重ねられる。自分の手を動かそうとすると、彼女の手に入力が入り、筆先が紙から高く引き上げられる。手が、身体が^{こわ}強ばる。ぐいと持ち上げられた手につられて、肘、腕、肩、そして肩甲骨の辺り、上半身が動く。それから筆はゆっくりと次の〔ウ〕に着地する。

わたしは彼女の大きな動きに^{ぼう}呆然とする。先生はわたしの手から筆を取ると、紙の上のなにも書かれていないところと、紙を見下ろす顔と紙の間の空間に筆を踊らせ、「筆は_(a)ここも動いたでしょう」と言った。

「筆が動いた軌跡は、墨色になって紙の上に残る筆跡だけじゃないのよ。そこには筆を動かしている身体の軌跡も含まれるの。身体の軌跡は、紙から筆が離れて、次に着地するまでの空間——余白に残っているのよ。だからね、^(b)墨で書かれた筆跡を支えているのは、余白なの。余白がどれだけ豊かか、それをよく見なさい」。彼女はそんな話をしてくれた。

上田桑鳩は次のように書き残している。

「線の紙面へ働きかける状態は、〔エ〕に似た感覚によっているのだ。音響は平面的に広がるのでないように、線の響きも紙面を水平的に広がるだけでなく、奥行にも紙上へも、立体的に響きわたるかのごとく感じるのである」(「書之美」十五号、1949年6月)

先生が伝えてくれたのは、余白というものがどういうものかということであり、その余白を豊かにするのに必要なのは、どうしてその字を書きたいのか、繰り返し考えたり話したりするということだった。自分の中にある漠然とした思いを、書きたい字に向けて腑分けし、ことばにして確かめていく積み重ねは、実際に書くことより大切だった。^(c)上田桑鳩の言うところの「立体的な響き」は、直感や思いつきだけでは現れないことを、子どもながらに感じていた。

大人になるにつれ、書きたい字について、子どもの頃のように自分が思い考えるすべてを素直に話すことがだんだん難しくなっていく。ことばにまとまりきらない思いを、一つの字に表そうとすると、〔オ〕の方が気になってしまう。小さな頃から疑いもなく続けてきた一字書が、薄っぺらで頼りない表現に感じられた。

その頃、東北を地震と津波が襲い、それから放射能の問題が立ち上がった。毎日、いろいろなひとの声が聞こえてきて、自分の考えを選択するように迫られる機会が増えていった。まとまらない考えを絞り出すように選ばうとするほど、選ぶことでこぼれ落ちてしまう様々な存在に気づき、意識する。〔カ〕に思っていた一字を書くことと、どこか似ていた。なんらかの選択に収斂^{れん}させられ、その背景の軌跡が見えなくなってしまうことも多い今の状況にこそ、一字書の弱さを抱えた表現は必要なのではないかと考えるようになった。

震災から半月経ったとき、^(d)そうやって聞こえてくる声(聲)というものを書きたいと思った。「聲」の字義は、ひとびとが神に問いかけるために打つ太鼓の音と、それに応える神の声だとある。この字義を読みながら、問いかけ、返ってくる声を求めて打つのは、太鼓ではなく自分自身だった。自分を打って聞こえて来る自分の中の交わらないいくつもの声を書こうと思った。紙に筆を打ち下ろし、それからじりじりとこすりつけ、繰り返し「声」と書く。書けば書くほど、どの「声」が自分にとってのいまの聲になり得るのかわからなくなり、そのまま書き続けていると用意していた紙はなくなった。辺りには書いた「声」が散らばり、取り囲まれていた。

その中で目に留まったのは、紙には折り目がつき、皺^{しわ}が寄り、破れがあるものだった。そこに「声」が書かれたことで、紙の皺や破れの存在は薄れ、白さが際立つ。^(e)白い余白には書かれた

“声”のかたちからこぼれた、まだことばにならない声が「書かれて」いた。

(華雪「余白」(『ベスト・エッセイ2015』日本文藝家協会編 2015年所収))

注:「聲」は「声」の旧字体。

問1 空欄〔ア〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

14

- <1> かつて、禅僧たちが彼らの信じるものを市井のひとびとに問いかけようとして、独特で、時に異様とも思える字を書いたふるまい
- <2> かつて、禅宗の高僧らが、独創的な手法で時に人々の関心を引きつけて収入を得ようとして、公道で行った派手な音楽付きのパフォーマンス
- <3> 戦後、新世代の書家たちが西洋の前衛芸術に刺激されて、伝統的な書に親しんだ人々に反抗し、斬新な読みにくい字を書いたふるまい
- <4> 戦後、書を前衛芸術ととらえた新世代の書家たちが、西洋美術の手法も取り入れて、特異な作品を次々に生み出した現象

問2 空欄〔イ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

15

- <1> それを書くための字について専門的な知識を持つ
- <2> どうしてその字やことばを選んだのか話せるようになる
- <3> ことばにこもる思いを表すのにふさわしい書き方を決める
- <4> その字やことばが誰かを傷つけることはないか確認する

問3 本文中の①～④の文は本来の順には並んでいない。正しい並び方を示しているものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 16

- <1> ① → ③ → ④ → ②
- <2> ① → ② → ④ → ③
- <3> ④ → ① → ③ → ②
- <4> ④ → ① → ② → ③

問4 空欄〔ウ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

17

- <1> 紙
- <2> 画
- <3> 面
- <4> 線

問5 下線部 (a)「ここ」はどこを指すか、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 18

- <1> 書こうとする紙の上の大きな空間
- <2> 文字の書かれていない紙の空白部分
- <3> 肘, 腕, 肩, そして肩甲骨の辺り
- <4> 書く人の顔と書かれる紙との間

問6 下線部 (b)「墨で書かれた筆跡を支えているのは, 余白なの」とあるが、この「余白」とは何を指すか。その説明として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- 19
- <1> 紙の上の, 墨の線や文字を除く白い部分
 - <2> 黒い墨で書かれた文字の背後に広がる白
 - <3> 筆が紙から離れて, また着地するまでの時間
 - <4> 筆を動かしているときの身体の軌跡

問7 空欄〔エ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

- 20
- <1> 走る救急車のサイレンが鳴り響く状態
 - <2> 静かな水面に石を投げ入れたときの水音に耳を傾けるような状態
 - <3> 鐘の音が空間へ広がり響きわたる状態
 - <4> 野外コンサートのロックが遠くまで聞こえる状態

問8 下線部 (c)「上田桑鳩の言うところの『立体的な響き』は, 直感や思いつきだけでは現れないことを, 子どもながらに感じていた」とあるが、その理由として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 「余白」が豊かなものでなければ書が「立体的」に響くことはないが、その「余白」とは何かを理解するのが大変難しいから。
- <2> 身体, 特に上半身の大きな動きがあつてはじめて書は「立体的な響き」を得るが、そのためには厳しい身体的なトレーニングが必要だから。
- <3> 書が「立体的」に響くには、自分の思いをことばにまとめ、繰り返し問い直し、たった一つの字に収斂させる必要があるが、それは大変困難なことだから。
- <4> 「立体的な響き」は、音響学的な正しい知識や理論を理解せずに作り出すことは難しいから。

問9 空欄〔オ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

22

- <1> 最終的に選から落ちた他の文字たち
- <2> そもそもなぜ一字なのかという素朴な疑問
- <3> 一字だけ書くことに何の意味があるのかという批判
- <4> そこからこぼれ落ちていく考えやことば

問10 空欄〔カ〕に入るものとして、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。

23

- <1> 盤石
- <2> 不遜
- <3> 脆弱^{ぜい}
- <4> 不敵

問11 下線部（d）「そうやって聞こえてくる声」の説明として、最も適当なものを、次の<1>～

<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> さまざまな人からのまとまらない考えを絞り出すような声
- <2> 自分に合う考えを選ぼうとしても選びきれないいろいろな人の声
- <3> 地震と津波、放射能についての多くの人々の意見や抗議
- <4> 自分を打って聞こえて来る自分の中の交わらないいくつもの声

問12 下線部（e）「白い余白には書かれた“声”のかたちからこぼれた、まだことばにならない声が『書かれて』いた」の部分の説明として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 筆者が書いたのは「声」という一つの字だったが、それだけで大勢の人々のたくさんのことばを表すのは難しいと悩んでいたところ、この紙の折り目や皺や破れが、ちょうどそのことばが書かれているかのように見えた。
- <2> 筆者が書いた「声」という字は筆者の声を表すものではあったが、その一文字に収斂しきれない複雑な思いがその背後にあった。この紙の折り目や皺や破れが、その複雑な思いを表現しているように思えた。
- <3> 筆者が書きたかったのは、黒く書かれた「声」という一つの字だけではなく、そこからこぼれた、ことばにならない多くの声だった。それが、この折り目や皺がある破れた紙の余白に立体的に響き渡っているのを確認することができた。
- <4> よい書というものは、余白に立体的な響きがあるものだが、この紙の余白にある折り目や皺や破れが、期せずして紙を物理的に立体的にすることで、抽象的な響きまで生まれているのに気づいた。

Ⅲ 次の(1)～(2)の問いに答えよ。(解答番号 26 ～ 34)

(1) 問1～4について、下線部と同じ漢字を用いるのはどれか、最も適当なものを、c1)～c4)のうちから一つずつ選べ。

問1 完ブなきまでにやっつける。 26

- c1) コンサートまでに暗ブする。
- c2) 身体髪ブを親から授かった。
- c3) 祖母直伝の湿ブで腫れがひいた。
- c4) 切ブを払い戻してもらう。

問2 逆転してセツ辱を果たす。 27

- c1) 蛭セツの功を積む。
- c2) 俗セツにすぎない。
- c3) 稚セツな議論にうんざりする。
- c4) 当セツにはめずらしい孝行息子だ。

問3 専門家が一堂にカイする。 28

- c1) 最初にカイ題を読む。
- c2) 結カイを破って山に入る。
- c3) カイ心の出来と自画自賛した。
- c4) 親のカイ助が必要になる。

問4 頂門の一シンというべき教訓。 29

- c1) 旅客機はシン路を北に変える。
- c2) 盆の時期は帰シンが募る。
- c3) シン命を賭して戦う。
- c4) シン偽を確かめたい。

(2) 問5～9について、空欄に入るものとして、最も適当なものを、㋒1～㋒4のうちから一つずつ選べ。

問5 本番前の〔 〕のつもりでストレッチをしてみた。 30

- ㋒1 肩代わり
- ㋒2 肩透かし
- ㋒3 肩慣らし
- ㋒4 肩入れ

問6 ^{おかみ}女将は店を畳む決意を〔 〕におさめた。 31

- ㋒1 胸三寸
- ㋒2 胸算用
- ㋒3 胸一杯
- ㋒4 胸積もり

問7 社長の解任はいきなり〔 〕をかかれたようなものだ。 32

- ㋒1 出鼻
- ㋒2 寝首
- ㋒3 揚げ足
- ㋒4 詰め腹

問8 料亭としては〔 〕に入る名店だろう。 33

- ㋒1 五指
- ㋒2 屈指
- ㋒3 食指
- ㋒4 後ろ指

問9 ほんの数分、〔 〕を分けるような夕立が降った。 34

- ㋒1 かえるの面
- ㋒2 猫の額
- ㋒3 ^{かめ}亀の甲
- ㋒4 馬の背

世界史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

1世紀初めの属州ユダヤでは、ローマ帝国と結びついた王家の一族や〔ア〕などが大土地所有者として富を独占し、貧富の差が拡大していた。この地にうまれたイエスは、民衆から支持されたユダヤ教の律法を重視する〔イ〕を形式主義として批判した。民衆の支持を集めるイエスに危機感を抱いたユダヤ人支配層は、イエスをローマへの反逆者として〔ウ〕に告発した結果、イエスは十字架にかけられ処刑された。その後、弟子たちの間でイエスが復活したという信仰が生まれ、彼を救世主とする、キリスト教が成立した。

^(a)多神教をとるローマ帝国は宗教に寛容であったが、キリスト教徒は一神教の立場から国家祭祀や皇帝礼拝を拒んだため、3世紀以降は迫害を受けた。4世紀初頭には〔エ〕が大規模な迫害を命じたが、キリスト教は帝国全体にさらに拡大を続けたため、勢力を増したキリスト教徒を取り込むことがむしろ得策と考えたコンスタンティヌス帝は、〔オ〕年、ミラノ勅令を発してキリスト教を公認した。325年には〔カ〕が開催され、教義の統一がはかられた。この公会議では、キリストを神と同一視するアタナシウス派が正統教義とされ、キリストの人性を強調する〔キ〕は、異端とされた。その後、392年には、〔ク〕が全ての異教を禁止して、アタナシウス派キリスト教が国教とされた。

問1 空欄アに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> 祭司 <2> 使徒 <3> 牧師 <4> 教皇

問2 空欄イに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> サドカイ派 <2> パリサイ派 <3> エッセネ派 <4> エピクロス派

問3 空欄ウに入る最も適切な人名を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> スラ <2> マリウス <3> スキピオ <4> ピラトゥス

問4 空欄エに入る最も適切な人名を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> デイオクレティアヌス帝 <2> ネロ帝
<3> ユリアヌス帝 <4> テオドシウス帝

問5 空欄オに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 309 <2> 311 <3> 313 <4> 315

問6 空欄カに入る最も適切な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> トリエント公会議 <2> コンスタンツ公会議
<3> クレルモン宗教会議 <4> ニケーア公会議

問7 空欄キに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

- <1> カルヴァン派 <2> アリウス派
<3> アルビジョワ派 <4> ストア派

問8 空欄クに入る最も適当な人名を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

- <1> デイオクレティアヌス帝 <2> ネロ帝
<3> ユリアヌス帝 <4> テオドシウス帝

問9 下線部(a)に関し、キリスト教の『新約聖書』に含まれるものとして適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

- <1> 四福音書 <2> 使徒行伝 <3> 黙示録 <4> モーセ五書

問10 下線部(b)に関連し、431年のエフェソス公会議で異端とされたネストリウス派の中国での呼称として、適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

- <1> 回教 <2> 景教 <3> 拝火教 <4> 白蓮教

II 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

中央アジアの、オアシスの道^(a)に沿う地域の住民の言語は、多くがインド・イラン系であった。しかし、6世紀にトルコ系の突厥がおり、モンゴル高原と中央アジアを統合する国家を建設すると、しだいにトルコ系の要素が加わるようになった。

突厥は、6世紀末に東西に分裂した。そのうち東突厥は、中国で隋末の混乱に介入して主導権をにぎり、唐の建国を支援したが、反撃体勢を整えた唐の〔ア〕の攻撃を受けて630年に降伏した。その後、東突厥は再興しモンゴル高原で勢力をもったが、8世紀にはトルコ系のウイグル人がモンゴル高原に進出し、遊牧国家を建設した。ウイグルは唐を助けて、安祿山とその武将〔イ〕がおこした乱を鎮圧し、衰えた唐を屈服させ、モンゴル高原から中央アジアにまたがる強国となった。〔ウ〕のもたらした文字を基に独自のウイグル文字を使用し、〔エ〕を受容した。しかし、ウイグルは840年、同じトルコ系遊牧民の〔オ〕の反乱で倒れた。

ウイグルが減び、彼らの一部が移動した結果、トルコ系の人々がタリム盆地からアラル海周辺まで広く居住し、トルコ語とペルシア文化が融合したトルキスタンの文化圏が形成された。8世紀初め以降、アラブのムスリム軍がトルキスタン西南部に進出し、〔カ〕年にはタラス河畔の戦いで唐の軍隊を破った。アラブ人の進出とともに西トルキスタンでしだいに活発に活動するようになったムスリム商人^(b)と出会うことにより、トルコ人ははじめてイスラームと接触した。イラン系のイスラーム国家サーマーン朝が西トルキスタンに建国されると、トルコ人のイスラームへの改宗がすすんだ。その後、トルコ人が〔キ〕をたてて、10世紀末までにカスピ海の東側まで支配下におくと、トルキスタンのイスラーム化がさらに進展した。

トルコ人のイスラーム化と西方への民族移動は、西アジアの中心部にセルジューク朝や、オスマン帝国^(c)が建設されるなど、その後の世界史の展開に大きく影響した。

問1 空欄アに入る最も適当な人名を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。11

<1> 高祖 <2> 太宗 <3> 高宗 <4> 玄宗

問2 空欄イに入る最も適当な人名を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。12

<1> 史思明 <2> 黄巢 <3> 朱全忠 <4> 王仙芝

問3 空欄ウに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。13

<1> チベット人 <2> ヘブライ人 <3> スラヴ人 <4> ソグド人

問4 空欄エに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。14

<1> ヒンドゥー教 <2> シク教 <3> マニ教 <4> ゴロアスター教

問5 空欄オに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。15

<1> 鮮卑 <2> キルギス <3> ウズベク <4> 柔然

問6 空欄カに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。16

<1> 731 <2> 741 <3> 751 <4> 761

問7 空欄キに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。17

<1> ファーティマ朝 <2> カラハン朝
<3> ブワイフ朝 <4> ゴール朝

問8 下線部(a)のオアシスの道に沿う都市として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。18

<1> ホータン <2> クチャ <3> ラサ <4> ブハラ

問9 下線部(b)のムスリム商人が多く居留したソンガイ王国の交易都市として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。19

<1> モガディシュ <2> トンプクトゥ <3> マリンディ <4> モンバサ

問10 下線部(c)に関し、1453年にコンスタンティノーブルの占領に成功し、ビザンツ帝国を滅ぼした人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。20

<1> バヤジット1世 <2> セリム1世
<3> スレイマン1世 <4> メフメト2世

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い(問1～10)に答えよ。(解答番号 21 ～ 30)

イギリスでは、1603年に、エリザベス1世が亡くなると、ジェームズ6世がイングランド王ジェームズ1世として即位し、〔ア〕をひらいた。彼は〔イ〕を唱え、財政難から重税を課したことで商工業者の活動を妨げ、議会と対立した。その子チャールズ1世は、いっそう専制を強めたため、議会は〔ウ〕年に権利の請願を提出して、議会の同意なしに課税することや不当な逮捕などに反対したが、チャールズ1世は翌年議회를解散し、以後長期にわたり、議会を開かなかった。しかし同君連合の関係にあった〔エ〕で1630年代末に反乱がおこると、国王はその戦費を

調達するために議会を招集した。1640年に開かれた議会は国王を激しく批判し、〔オ〕と〔カ〕の対立が深刻になった。国王はついに、軍隊での鎮圧をはかり、1642年には内戦がおこった。この内戦を含むイギリス絶対王政の崩壊に向けた一連の動きを〔キ〕という。

この内戦は、初め〔オ〕が優勢であったが、〔カ〕の主力となった独立派のクロムウェルが、自ら再編した軍隊（通称「〔ク〕」）により〔オ〕を破り、内戦に勝利した。その後、クロムウェルは議会から国王に妥協的な長老派を追放し、さらに〔ケ〕年にチャールズ1世を処刑して、共和政をうちたてた。

問1 空欄アに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。21

- <1> プランタジネット朝 <2> テューダー朝
- <3> ウィンザー朝 <4> ステュアート朝

問2 空欄イに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。22

- <1> 社会契約説 <2> 王権神授説 <3> 自然法思想 <4> 騎士道精神

問3 空欄ウに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。23

- <1> 1620 <2> 1624 <3> 1628 <4> 1632

問4 空欄エに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。24

- <1> ウェールズ <2> スコットランド
- <3> アイルランド <4> オランダ

問5 空欄オに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。25

- <1> 水平派 <2> 議会派 <3> 平民派 <4> 王党派

問6 空欄カに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。26

- <1> 水平派 <2> 議会派 <3> 平民派 <4> 王党派

問7 空欄キに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。27

- <1> ピューリタン革命 <2> 名誉革命
- <3> 財政革命 <4> 商業革命

問8 空欄クに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。28

- <1> 義勇軍 <2> 突撃隊 <3> 鉄騎隊 <4> 親衛隊

問9 空欄ケに入る最も適当な語句を、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。29

- <1> 1645 <2> 1647 <3> 1649 <4> 1651

問10 下線部 (a) に関し、エリザベス1世についての記述として、適当でないものを、次の

㉠～㉤のうちから一つ選べ。 30

㉠ 救貧法の制定により国内安定を目指した。

㉡ 統一法の制定による国教会の確立は、ローマ教皇やスペインの干渉を招き、イギリスの人びとの国民意識の形成を妨げた。

㉢ ドレークなどが率いる私掠船にスペインの銀輸送船団を襲撃させ、1588年にはスペインの無敵艦隊を破った。

㉣ 1600年、東インド会社を設立し、アジア進出に乗り出した。

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

1939年9月1日、ドイツは〔ア〕を侵攻し、イギリスとフランスがドイツに宣戦し、第二次世界大戦がはじまった。〔ア〕はソ連にも侵攻され、独ソ両国に分割占領された。ソ連は10月にバルト3国に進駐し、11月には〔イ〕に侵入した。1940年春にドイツ軍が中立国のデンマーク・ノルウェー・オランダ・ベルギーを占領し、フランス領にも侵攻し、6月にはパリを占領した。フランスでは第三共和政が崩壊し、〔ウ〕を首班とする政府が成立し、ドイツに降伏した。フランスの北半はドイツに占領され、南半は〔ウ〕の率いる政権が〔エ〕に誕生した。ドイツ軍はイギリスへの侵攻も狙ったが、5月に首相になっていた〔オ〕の下で、イギリス軍が制空権を確保したため、失敗に終わった。

ドイツは一方でバルカンへの侵略を強めて、ソ連との関係を悪化させ、1941年〔カ〕月には独ソ戦を開始した。大戦の拡大を受け、その後、〔キ〕と〔オ〕が大西洋憲章を発表して、両国の戦時協力を強化した。12月には、日本の対米英攻撃によってアメリカが参戦した。1943年初めには、ソ連軍は〔ク〕でドイツ軍を降伏させた。1943年11月に、〔キ〕と〔オ〕と〔ケ〕がテヘラン会談を開催した。これに基づいて1944年6月には、アイゼンハワー指揮下の連合軍は〔コ〕に上陸した。

問1 空欄アに入る最も適当な語句を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 31

㉠ オーストリア

㉡ チェコスロヴァキア

㉢ ポーランド

㉣ フィンランド

問2 空欄イに入る最も適当な語句を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 32

㉠ オーストリア

㉡ チェコスロヴァキア

㉢ ポーランド

㉣ フィンランド

問3 空欄ウに入る最も適当な人名を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 33

㉠ ド・ゴール

㉡ ダラディエ

㉢ ペタン

㉣ ブリアン

問4 空欄エに入る最も適当な語句を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 34

㉠ ヴィシー

㉡ ソンム

㉢ マルヌ

㉣ ヴェルダン

問5 空欄オに入る最も適当な人名を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 35

- ㉠ ロイド・ジョージ ㉡ ネヴィル・チェンバレン
㉢ チャーチル ㉣ アトリー

問6 空欄カに入る最も適当な語句を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 36

- ㉠ 5 ㉡ 6 ㉢ 7 ㉣ 8

問7 空欄キに入る最も適当な人名を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 37

- ㉠ セオドア・ローズヴェルト ㉡ ウィルソン
㉢ フランクリン・ローズヴェルト ㉣ トルーマン

問8 空欄クに入る最も適当な語句を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 38

- ㉠ スターリングラード ㉡ ワルシャワ
㉢ モスクワ ㉣ ベルリン

問9 空欄ケに入る最も適当な人名を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 39

- ㉠ レーニン ㉡ スターリン ㉢ フルシチョフ ㉣ プレジネフ

問10 空欄コに入る最も適当な語句を、次の㉠～㉤のうちから一つ選べ。 40

- ㉠ 北アフリカ ㉡ クリミア半島
㉢ ノルマンディー ㉣ イタリア本土

日本史問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

5世紀後半から6世紀にかけて、^(a)大王を中心としたヤマト政権は、関東地方から九州中部におよぶ支配体制を形成していった。4世紀には、朝鮮半島の情勢にも変化が生じた。ヤマト政権は〔ア〕と結んで朝鮮半島南部と強いつながりをもった。5世紀には、朝鮮や中国から日本列島に移住してくる^(b)渡来人を多く迎え入れた。さらに、朝鮮半島南部をめぐる外交・軍事上の立場を有利にするため、5世紀初めから約1世紀近くのあいだ、〔イ〕に讃・珍・済・興・武と記された^(c)倭の五王があいついで中国の南朝に朝貢している。

589年に中国で隋が南北朝を統一すると、東アジアは激動の時代を迎えた。国内では、大臣〔ウ〕が587年に大連の物部守屋を滅ぼし、592年には〔エ〕を暗殺して政治権力を握った。国際的緊張のもとで、〔ウ〕や推古天皇の甥の^(d)厩戸王らが協力して国政の改革を始めた。外交では、遣隋使を派遣した。朝廷は、^(e)留学生の高向玄理や、学問僧の旻らを遣隋使とともに派遣し、中国の政治・制度や学問・宗教などを学ばせた。また、この時代にも渡来人が活躍し、暦は百済の僧〔オ〕によってもたらされた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> 契丹 <2> 馬韓 <3> 辰韓 <4> 加羅

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> 『漢書』地理志 <2> 『魏志』倭人伝
<3> 『宋書』倭国伝 <4> 『後漢書』東夷伝

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> 蘇我入鹿 <2> 蘇我馬子 <3> 蘇我蝦夷 <4> 蘇我稻目

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

- <1> 舒明天皇 <2> 敏達天皇 <3> 崇峻天皇 <4> 欽明天皇

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

- <1> 義淵 <2> 曇徴 <3> 玄昉 <4> 観勒

問6 下線部（a）に関連して、大王が地方豪族にその領有地の支配を任せ、任じた官職として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

- <1> 伴造 <2> 国造 <3> 部曲 <4> 名代

問7 下線部 (b) に関連して、仏師の鞍作鳥作と伝えられる飛鳥時代の金銅像として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

<1> 法隆寺夢殿救世観音像

<2> 法隆寺百済観音像

<3> 法隆寺金堂釈迦三尊像

<4> 法隆寺阿弥陀三尊像

問8 下線部 (c) に関連して、倭の五王の一人とされる「獲加多支鹵大王」と記された鉄剣が出土した古墳として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

<1> 菅田御廟山古墳

<2> 稻荷山古墳

<3> 石舞台古墳

<4> 江田船山古墳

問9 下線部 (d) に関連して、厩戸王の発願と伝えられる寺院として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

<1> 法興寺

<2> 四天王寺

<3> 興福寺

<4> 大安寺

問10 下線部 (e) に関連して、高向玄理と僧旻の活躍した大化改新を進めた孝徳天皇の時代の都として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

<1> 難波宮

<2> 飛鳥浄御原宮

<3> 近江大津宮

<4> 紫香樂宮

II 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 11 ～ 20)

11世紀になり、地方で武士が成長しつつあったころ、中央の政界でも大きな変化がおこった。摂関家を外戚としない〔ア〕が即位し、摂関家に不満をもつ中級貴族を結集し、^(a)近臣の補佐を得て親政をおこなった。〔ア〕は1069年、延久の荘園整理令を出し、審査のうえ基準にあわない荘園を整理した。

次の白河天皇は、1086年に堀河天皇に譲位したのちも、上皇として院庁を拠点に政治の実権を行使した。ここに院政がはじまり、続く鳥羽上皇・^(b)後白河上皇も院政をおこなった。このころ、^(c)平氏は武家の棟梁として急速に中央政界で勢力をひろげたが、源氏は一族の内紛もありあまりふるわなかった。

平清盛は1167年、武家としてはじめて太政大臣となり、娘徳子を高倉天皇の中宮に入れて、安徳天皇の外祖父になった。清盛の政権の性格は貴族の政権とあまりかわらなかったが、瀬戸内海の航路をととのえ、摂津の国の〔イ〕を修築して日宋貿易をさかんにするなど、積極的な政策もうちだした。1185年に平氏が滅びたあと、源頼朝は、諸国に^(d)守護を、荘園や公領には地頭を任命する権利などを獲得した。こうして東国を中心にしていた頼朝の支配権が西国にもおよび、武家政権としての^(e)鎌倉幕府が確立した。

1199年に頼朝が死んだあと、東国武士の間に動揺がひろがり、北条時政ら有力御家人など13人の合議制によって政治がおこなわれた。1203年に時政は、將軍の源頼家を廃し、弟の源実朝を立てて幕府の実権を握った。さらに北条義時は1213年に侍所の別当であった〔ウ〕を倒したことで、北条氏は幕府内の要職を独占して、^(f)幕政の実権をにぎることになった。1219年に実朝が暗殺され

たあと、1221年に後鳥羽上皇は義時追討の宣旨をくだしたが、戦いは幕府の圧倒的な勝利に終わった。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。11

- ① 後一条天皇 ② 後朱雀天皇 ③ 後三条天皇 ④ 後冷泉天皇

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。12

- ① 平戸 ② 博多 ③ 堺 ④ 大輪田泊

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。13

- ① 比企能員 ② 大江広元 ③ 梶原景時 ④ 和田義盛

問4 下線部(a)に関連して、近臣としてこの天皇の補佐をした人物として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。14

- ① 三善康信 ② 大江匡房 ③ 安達泰盛 ④ 三浦泰村

問5 下線部(b)に関連して、上皇がみずから民間の流行歌謡である今様などを集成した歌謡集として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。15

- ① 『凌雲集』 ② 『閑吟集』 ③ 『梁塵秘抄』 ④ 『若葉集』

問6 下線部(c)に関連して、院政期に院や平氏をはじめ貴族が盛んにおこなった、紀伊の国の霊場への巡礼として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。16

- ① 四国八十八カ所 ② 日光社参
③ 善光寺詣 ④ 熊野詣

問7 下線部(d)に関連して、守護の基本的権限である大犯三カ条として、適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。17

- ① 謀反人の逮捕 ② 大番催促 ③ 兵糧米の徴収 ④ 殺害人の逮捕

問8 下線部(e)に関連して、国司として幕府が推薦する御家人が任命される、将軍に与えられた知行国のよび方として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。18

- ① 天領 ② 関東御領荘園 ③ 御料所 ④ 関東御分国

問9 下線部(f)に関連して、時政と義時によって確立され、以後北条氏に世襲された職位として、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。19

- ① 管領 ② 鎮守府将軍 ③ 執権 ④ 鎌倉公方

問10 下線部(g)に関連して、この戦いとして、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。20

- ① 明德の乱 ② 永享の乱 ③ 承久の乱 ④ 応永の乱

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30）

江戸幕府の政治組織は、3代将軍徳川家光の頃までに整備された。〔ア〕は、将軍のもとで政務をとりまとめた。〔ア〕の上に臨時に、大老^(a)が置かれることもあった。また、〔ア〕を補佐し旗本・御家人を監督する〔イ〕がおかれた。さらに、大目付は大名の、目付は旗本・御家人の監察をおこなった。このほか、三奉行^(b)がおかれ、それぞれの職掌も固まった。

地方組織については、京都所司代^(c)において朝廷や西国大名を監視させ、〔ウ〕に任命された公家を通じて朝幕間をつなぎ朝廷を統制した。天皇には小大名並みの領地として〔エ〕が与えられただけで、その管理も幕府がおこなった。また、幕府直轄都市には、城代^(d)や遠国奉行（伏見・奈良・堺・長崎^(e)など）を置いた。それ以外の、幕府の直轄領では、10万石以上の関東、美濃、飛騨のような広域においては〔オ〕におさめさせたほか、一部を近隣の大名や旗本に預け支配を委ねた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> 三卿 <2> 側用人 <3> 太閤 <4> 老中

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> 若年寄 <2> 評定衆 <3> 四職 <4> 五奉行

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> 六波羅探題 <2> 高家 <3> 武家伝奏 <4> 御用取次

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> 禁裏御料 <2> 勅旨田 <3> 国衙領 <4> 屯倉

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> 守護代 <2> 郡代 <3> 代官 <4> 目代

問6 下線部（a）に関連して、1858年に大老となった井伊直弼が、勅許を得ないまま調印した条約として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> 日米和親条約 <2> 日英和親条約
<3> 日露通好条約 <4> 日米修好通商条約

問7 下線部（b）に関連して、江戸幕府に設置された三奉行として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> 寺社奉行 <2> 勘定奉行 <3> 道中奉行 <4> 町奉行

問8 下線部（c）に関連して、幕末の動乱期に、京都所司代の上の役職として設置された京都守護職を担った人物として、最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> 松平信綱 <2> 松平容保 <3> 松平容頌 <4> 松平定信

問9 下線部 (d) に関連して、江戸幕府が将軍に代わり城代を置いた城として、適当でないものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 29

- c1) 大坂城 c2) 名古屋城 c3) 駿府城 c4) 二条城

問10 下線部 (e) に関連して、長崎奉行の監視のもと鎖国体制下のなかで日本との対外的な交渉が許された国として、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 30

- c1) ポルトガル c2) イギリス c3) オランダ c4) スペイン

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1~10) に答えよ。(解答番号 31 ~ 40)

1880年代から90年代にかけて、自由民権運動やアジア情勢・条約改正などをめぐって世論が高まる中で、政治評論中心の新聞 (大新聞) があいついで創刊された。また、雑誌の類いは、三宅雪嶺らが [ア] を発刊して、政府の欧化政策を批判し、日本の国情にあった改革を求めたり、[イ] が『国民之友』を発刊して、特権階級中心の貴族的欧化主義を批判し、平民中心の欧化主義を主張したりしたことで本格的な発達が始まった。さらに明治後期には『中央公論』などの総合雑誌があいついで創刊された。

近代文学の分野で出発点となったのは、坪内逍遙が1885年に発表した [ウ] で、文学を道徳や政治から自立させ、芸術としての独自の価値を認める文学論を展開した。これを創作面で実現したのが、[エ] の『浮雲』であった。

教育の分野では富国強兵・殖産興業政策を推進するために、政府は官立の高等教育機関の拡充をおこない、科学や技術の導入を先行させた。一方で民間では、私立学校の設立も進み、官立学校とは異なった独自の学風を誇った。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 31

- c1) 『太陽』 c2) 『六合雑誌』 c3) 『改造』 c4) 『日本人』

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 32

- c1) 堺利彦 c2) 徳富蘇峰 c3) 高山樗牛 c4) 久米邦武

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 33

- c1) 『小説神髓』 c2) 『夏木立』 c3) 『安愚楽鍋』 c4) 『天地有情』

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 34

- c1) 末広鉄腸 c2) 二葉亭四迷 c3) 田山花袋 c4) 尾崎紅葉

問5 下線部 (a) に関連して、三島通庸の県政への反対運動に対して、1882年に政府が自由党員を弾圧した事件として、最も適当なものを、次の c1) ~ c4) のうちから一つ選べ。 35

- c1) 福島事件 c2) 秩父事件 c3) 加波山事件 c4) 大阪事件

問6 下線部（b）に関連して、第2次伊藤内閣の外相をつとめた人物として、最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 大隈重信 <2> 陸奥宗光 <3> 青木周蔵 <4> 小村寿太郎

問7 下線部（c）に関連して、『明六雑誌』を刊行した明六社の結成に関わった人物として、適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> 森有礼 <2> 西周 <3> 福沢諭吉 <4> 緒方洪庵

問8 下線部（d）に関連して、1887年に岡倉天心らを中心に設立された日本画を重視した団体として、最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 38

- <1> 日本美術院 <2> 東京美術学校 <3> 明治美術会 <4> 工部美術学校

問9 下線部（e）に関連して、飛脚にかわる官営の郵便制度を建議し、「郵便の父」と讃えられた人物として、最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 39

- <1> 山尾庸三 <2> 井上勝 <3> 前島密 <4> 井上毅

問10 下線部（f）に関連して、1875年に新島襄が設立した私立学校として、最も適切なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 40

- <1> 立志社 <2> 日本法律学校 <3> 同志社 <4> 東京専門学校

政治・経済 問題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 1 ～ 10）

逮捕や取り調べなどの過程では国家権力による人権の侵害が起こりやすく、戦前の日本では自由な言論への弾圧が横行した。そこで、日本国憲法では、公権力による不当な逮捕や取り調べを防止するために、次の権利や刑事手続きが規定されている。

まず、現行犯以外の逮捕、住居侵入・搜索・押収には〔ア〕による令状を必要とする。そして、憲法第34条は「何人も、理由を直ちに告げられ、且つ、直ちに〔イ〕を与へられなければ、抑留又は拘禁されない」と規定する。さらに、自己に不利益な自白を強要されないよう、黙秘権（憲法〔ウ〕1項）が保障されている。

刑事裁判では、法律の定める手続きによらなければ、生命や自由を奪われたり刑罰を科されたりしないという〔エ〕の遵守が強く求められる。裁判は国民の権利保障を確保するために原則として〔オ〕審制がとられている。しかし、刑事裁判で被告人の有罪が確定した後でも、証拠が虚偽のものであったり、新たな事実が判明した場合には、〔カ〕制度が設けられている。

憲法上の刑事手続きの規定は、冤罪^(a)の防止にも役立っている。しかし、冤罪はなくなっていない。冤罪をふせぎ、司法制度への信頼を確固たるものとするための、さらなる改革が求められる。具体策としては、冤罪の温床ともいわれる〔キ〕の廃止や、取調べの可視化の徹底が考えられよう。

また、裁判については、職業裁判官のみによっておこなわれてきたために、国民の常識と乖離した判決があるなどの意見もあった。これらの批判を受けて、一連の司法改革がおこなわれ、その一環として裁判員制度が導入された。欧米では、一般市民だけで有罪か無罪かを判断する〔ク〕や、市民と裁判官の合議による〔ケ〕を取り入れている国が多い。わが国の裁判員制度は後者に類似する。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

- <1> 検察官 <2> 検察庁 <3> 裁判官 <4> 国家公安委員会

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

- <1> 刑事補償請求権 <2> 意見表明権
<3> 刑事上の免責 <4> 弁護人に依頼する権利

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

- <1> 第36条 <2> 第37条 <3> 第38条 <4> 第39条

4

- ### 〔3〕 刑事補償請求権

5

- ⊂ 1 ⊃ 二

6

- 〔1〕 再審

7

- ＜１＞ 拘置所

8

- ### 〔1〕 国民審査制度

9

- ### 〔1〕 国民審査制度

10

- 〔1〕 松山事件

1

(a)

(b

(c)

題となった。そこで、1993年の〔力〕、1999年の〔キ〕などを含め、一連の行政改革が行われた。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 11

〔1〕 過半数 〔2〕 3分の1以上 〔3〕 4分の1以上 〔4〕 全て

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 12

〔1〕 閣議 〔2〕 内閣府 〔3〕 本会議 〔4〕 特別委員会

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 13

〔1〕 1府11省庁 〔2〕 1府12省庁 〔3〕 1府21省庁 〔4〕 1府22省庁

問4 空欄工に入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 14

◁1▷ 行政監察官 ▷2▷ 獨立行政法人
◁3▷ 內閣官房長官 ▷4▷ 副大臣・大臣政務官

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 15

① フィスカル・ポリシー ② ポリシー・ミックス
③ 委任立法 ④ 機関委任事務

問6 空欄力に入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 16

㉑ 行政手続法の制定 ㉒ 国家公務員倫理法の制定
 ㉓ 三位一体の改革 ㉔ 内閣人事局の設置

問7 空欄キに入る最も適当なものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。 17

㉑ 行政手続法の制定
 ㉒ 国家公務員倫理法の制定
 ㉓ 三位一体の改革
 ㉔ 内閣人事局の設置

問8 下線部 (a) に関連し、議院内閣制（責任内閣制）の母国とされる国として最も適当なものを、次の ㉑～㉔ のうちから一つ選べ。

〔1〕 イギリス 〔2〕 フランス 〔3〕 イタリア 〔4〕 ドイツ

問9 下線部 (b) に関連する具体例として適当でないものを、次の「1」～「4」のうちから一つ選べ。

㉑ 会計検査院 ㉒ 公正取引委員会
㉓ 国家公安委員会 ㉔ 中央労働委員会

問10 下線部 (c) に関連する内容として適当でないものを、次の c1 ~ c4 のうちから一つ選べ。

〔1〕 圧力団体 〔2〕 族議員 〔3〕 天下り 〔4〕 やみカルテル

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～10）に答えよ。（解答番号 21 ～ 30）

ヨーロッパでは、1967年に発足した〔ア〕が、単一欧州議定書にもとづいて市場統合を進めた。その後、〔イ〕の調印と批准をへて、1993年に^(a)EUが発足した。単一通貨については1999年に^(b)ユーロが導入された。

北米では、アメリカ、カナダ、〔ウ〕がNAFTAを締結、1994年に発効した。一方、南米では、1995年に〔エ〕が発足している。さらに、アジアでは、〔オ〕が1993年に発足し、環太平洋地域では、^(c)APECが結成されている。

^(d)WTOによる、自由貿易を拡大するための多角的貿易交渉が難航している中で、二国間あるいは多国間で個別に協定を結び、自由貿易を促進する動きがみられる。関税などの貿易障壁を削減・撤廃するFTAや、FTAよりも幅広い経済関係強化を目的とするEPAがそれにあたる。近年では、アジア太平洋地域において高い水準の自由化を目標とする^(e)TPPが注目された。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 21

- <1> EC <2> ECB <3> ECSC <4> EDP

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 22

- <1> アムステルダム条約 <2> ニース条約
<3> マーストリヒト条約 <4> リスボン条約

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 23

- <1> コスタリカ <2> コロンビア <3> パナマ <4> メキシコ

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 24

- <1> BRICS <2> EURATOM <3> MERCOSUR <4> RCEP

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

- <1> ADB <2> AFTA <3> AIIB <4> AU

問6 下線部（a）に関連し、EU加盟国として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

- <1> キプロス <2> スイス <3> フィンランド <4> マルタ

問7 下線部（b）に関連し、ユーロ導入国として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

- <1> アイルランド <2> イタリア <3> スペイン <4> ノルウェー

問8 下線部（c）に関連し、APEC参加国として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

- <1> パプアニューギニア <2> ペルー
<3> ミャンマー <4> ロシア

問9 下線部 (d) に関連し、この国際機関の説明として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29

- <1> 2000年に設立された。
- <2> ネガティブ・コンセンサス方式を取り入れている。
- <3> 紛争解決手続の制度を有している。
- <4> 中国が加盟している。

問10 下線部 (e) に関連し、TPPの説明として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

- <1> アメリカは2017年に離脱を表明した。
- <2> 発足時にシンガポールは参加していなかった。
- <3> 投資分野が含まれている。
- <4> 労働分野が含まれている。

IV 次の文章を読んで、下の問い (問1～10) に答えよ。(解答番号 31 ～ 40)

資本主義経済は、18世紀後半にイギリスで起こった産業革命を契機に成立した。資本主義経済は〔ア〕と契約の自由という法的枠組のなかで、自由放任主義を基調とし、生産が利潤獲得をめざす、商品^(a)の生産としておこなわれるような経済のことである。

資本主義成立期に〔イ〕を著したアダム・スミスは〔ウ〕を批判し、市場での自由競争^(b)によって経済が調整され、結果的に社会の富が増えてゆく過程を「見えざる手」と表現した。

19世紀後半になると各国は好況と不況が交互に訪れる、景気循環^(c)を経験した。そして、1929年にアメリカで世界恐慌が起こると、その影響は世界的な広がりを見せ、自由放任を基調とする資本主義は大きな危機に直面した。

イギリスの経済学者、ケインズ^(d)は予定調和の資本主義観を否定して新しい経済理論を打ち立てた。ケインズは、不況の原因は〔エ〕の不足にあり、完全雇用を達成するには政府が、財政・金融政策^(e)によって〔エ〕を増加させなければならないと主張した。

現在、経済運営のあり方については、ケインズの考え方を支持する立場と、〔オ〕が唱えるマネタリズムという考え方を支持する立場があり、大きな政府と小さな政府の間で、どのような政府の規模を選択するかが資本主義国家の重要な課題となっている。

問1 空欄アに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

- <1> 自己資本
- <2> 他人資本
- <3> 生産手段の社会的所有
- <4> 生産手段の私有

問2 空欄イに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

- <1> 『雇用・利子および貨幣の一般理論』
- <2> 『諸国民の富』
- <3> 『経済発展の理論』
- <4> 『資本論』

問3 空欄ウに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

- <1> 重商主義 <2> 社会主義 <3> 夜警国家 <4> 計画経済

問4 空欄エに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

- <1> 資本装備率 <2> 市場占有率 <3> 自由競争 <4> 有効需要

問5 空欄オに入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

- <1> エンゲルス <2> フリードマン
<3> マルサス <4> シュンペーター

問6 下線部（a）に関連し、大量生産によって製品単価・製造費用を引き下げることの意味する言葉として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

- <1> 量的緩和政策 <2> 規模の利益 <3> 利潤導入方式 <4> 生産請負制

問7 下線部（b）に関連し、需要と供給の関係（価格を縦軸、数量を横軸とする）として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 37

- <1> 生活必需品は価格が下がっても、需要量はそれほど増えない。
<2> 供給曲線が変化しない場合、需要曲線が右にシフトすると均衡価格は上昇する。
<3> ぜいたく品は価格が高くなっても、需要量はそれほど減らない。
<4> 需要曲線は右下がり、供給曲線は右上がりである。

問8 下線部（c）に関連し、技術革新の影響による約50年周期の景気循環として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 38

- <1> キチンの波 <2> クズネッツの波
<3> コンドラチェフの波 <4> ジュグラーの波

問9 下線部（d）に関連し、ケインズの著作として最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 39

- <1> 『雇用・利子および貨幣の一般理論』 <2> 『諸国民の富』
<3> 『経済発展の理論』 <4> 『資本論』

問10 下線部（e）に関連し、財政の機能として適当でないものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 40

- <1> 資源配分 <2> 所得再分配 <3> 景気安定化 <4> 価値貯蔵

数 学 問 題

I 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 1 ～ 12）

- (1) a, b, c, d は定数とする。式 $2x^2 + 2y^2 - z^2 - 4xy - yz + zx$ を因数分解すると、
 $(x + ay + bz)(2x + cy + dz)$ となる。このとき、 $a = [\text{ア}]$ 、 $b = [\text{イ}]$ である。
- (2) 分数 $\frac{1}{3\sqrt{2}-4}$ の整数部分を a 、小数部分を b とするとき、 $3a^2 + 8ab + 12b^2$ の値は
[ウ] である。
- (3) 1から1000までの自然数の集合 U を全体集合とし、集合 $A = \{n(n+2)(n+4) \mid n \text{ は自然数}\}$ 、集合 $B = \{6n \mid n \text{ は自然数}\}$ とする。このとき、集合 $\overline{A \cup B}$ は要素に [エ] を含む。
また、集合 $C = [\text{オ}]$ とすると、集合 $\overline{A \cup C}$ は空集合である。
- (4) k は定数とする。式 $x^2 + 2xy - ky^2 + 6x + 4y + 3$ が x, y についての1次式の積として表される
とき、定数 k の値は [カ] である。
- (5) a は負の定数とする。 x, y が $x \geq 0, y \geq 0, x + y \leq 3$ を満たすとき、 $xy + ax + 3y$ の最小値は
[キ] であり、最大値は [ク] である。
- (6) 不等式 $|x^2 - 8x + 12| < 4$ の解は [ケ] である。
- (7) 5で割ると余りが3で、11で割ると余りが7である自然数の中で、10000以下の自然数の個
数は [コ] 個である。
- (8) 360の正の約数のうち、2の倍数である数は [サ] 個あり、3の倍数である数は
[シ] 個ある。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 1

<1> -2 <2> -1 <3> 1 <4> 2

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 2

<1> -2 <2> -1 <3> 1 <4> 2

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 3

<1> $24 - 6\sqrt{2}$ <2> 24 <3> 48 <4> $86 - 24\sqrt{2}$

問4 空欄 [エ] に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 4

<1> 48 <2> 105 <3> 168 <4> 192

問5 空欄〔オ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 5

<1> $\{2n \mid n \text{ は自然数}\}$

<2> $\{3n \mid n \text{ は自然数}\}$

<3> $\{4n \mid n \text{ は自然数}\}$

<4> $\{6n \mid n \text{ は自然数}\}$

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 6

<1> $-\frac{5}{6}$

<2> $-\frac{3}{4}$

<3> $\frac{3}{4}$

<4> $\frac{5}{6}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 7

<1> $3a$

<2> a

<3> 0

<4> 9

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 8

<1> a

<2> 0

<3> 9

<4> $9 + \frac{a^2}{4}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 9

<1> $4 - 2\sqrt{2} < x < 4$

<2> $4 < x < 4 + 2\sqrt{2}$

<3> $4 - 2\sqrt{2} < x < 4 + 2\sqrt{2}$

<4> $4 - 2\sqrt{2} < x < 4, 4 < x < 4 + 2\sqrt{2}$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 10

<1> 182

<2> 185

<3> 195

<4> 198

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 11

<1> 15

<2> 16

<3> 17

<4> 18

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 12

<1> 15

<2> 16

<3> 17

<4> 18

Ⅱ 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 13 ～ 24）

- (1) θ は鋭角, $\tan\theta = \frac{\sqrt{7}}{3}$ のとき, $\sin\theta = [\text{ア}]$, $\cos\theta = [\text{イ}]$ である。
- (2) $AB=16$, $BC=10$, $\angle ABC=60^\circ$ の $\triangle ABC$ がある。このとき, $\triangle ABC$ の面積は $[\text{ウ}]$, $\triangle ABC$ の内接円の半径は $[\text{エ}]$, 外接円の半径は $[\text{オ}]$ である。また $\triangle ABC$ の外接円の上で, 点 B を含まない弧 AC 上に $AD=6$ となる点 D をとるとき, $CD = [\text{カ}]$ である。
- (3) 鋭角三角形 $\triangle ABC$ を底面とする四面体 $ABCD$ において, $DA = \frac{3\sqrt{55}}{11}$, $BC = \sqrt{3}$ であり, $\triangle ABC$ の外接円の中心 O と点 D を通る直線は, 底面に垂直で $\tan\angle DAO = \sqrt{2}$, $\cos\angle AOB = -\frac{5}{6}$ を満たしている。このとき, $\cos\angle DAO = [\text{キ}]$ となり, $\triangle ABC$ の外接円の半径は $[\text{ク}]$ となる。また, $AB = [\text{ケ}]$, $\sin\angle ACB = [\text{コ}]$ で, $CA = [\text{サ}]$ である。したがって $\triangle ABC$ の面積は $[\text{シ}]$ である。

問1 空欄 [ア] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 13

$\text{c1} \rightarrow \frac{\sqrt{7}}{4}$ $\text{c2} \rightarrow \frac{\sqrt{7}}{5}$ $\text{c3} \rightarrow \frac{\sqrt{7}}{6}$ $\text{c4} \rightarrow \frac{\sqrt{7}}{7}$

問2 空欄 [イ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 14

$\text{c1} \rightarrow \frac{2}{3}$ $\text{c2} \rightarrow \frac{3}{4}$ $\text{c3} \rightarrow \frac{4}{5}$ $\text{c4} \rightarrow \frac{5}{6}$

問3 空欄 [ウ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 15

$\text{c1} \rightarrow 30\sqrt{3}$ $\text{c2} \rightarrow 33\sqrt{3}$ $\text{c3} \rightarrow 40\sqrt{3}$ $\text{c4} \rightarrow 44\sqrt{3}$

問4 空欄 [エ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 16

$\text{c1} \rightarrow \sqrt{3}$ $\text{c2} \rightarrow 2\sqrt{3}$ $\text{c3} \rightarrow 3\sqrt{3}$ $\text{c4} \rightarrow 4\sqrt{3}$

問5 空欄 [オ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 17

$\text{c1} \rightarrow \frac{14\sqrt{3}}{3}$ $\text{c2} \rightarrow \frac{14\sqrt{3}}{5}$ $\text{c3} \rightarrow \frac{15\sqrt{5}}{7}$ $\text{c4} \rightarrow \frac{5\sqrt{5}}{3}$

問6 空欄 [カ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 18

$\text{c1} \rightarrow 8$ $\text{c2} \rightarrow 10$ $\text{c3} \rightarrow 12$ $\text{c4} \rightarrow 14$

問7 空欄 [キ] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 19

$\text{c1} \rightarrow \frac{\sqrt{3}}{3}$ $\text{c2} \rightarrow \frac{\sqrt{5}}{4}$ $\text{c3} \rightarrow \frac{\sqrt{6}}{5}$ $\text{c4} \rightarrow \frac{\sqrt{7}}{6}$

問8 空欄 [ク] に入る最も適当なものを, 次の c1 ～ c4 のうちから一つ選べ。 20

$\text{c1} \rightarrow \frac{\sqrt{155}}{15}$ $\text{c2} \rightarrow \frac{\sqrt{155}}{13}$ $\text{c3} \rightarrow \frac{\sqrt{165}}{11}$ $\text{c4} \rightarrow \frac{\sqrt{165}}{9}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを，次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 21

㉑ $\sqrt{3}$ ㉒ $\sqrt{5}$ ㉓ $\sqrt{7}$ ㉔ $\sqrt{10}$

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを，次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 22

㉑ $\frac{\sqrt{31}}{4}$ ㉒ $\frac{\sqrt{32}}{5}$ ㉓ $\frac{\sqrt{33}}{6}$ ㉔ $\frac{\sqrt{34}}{7}$

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを，次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 23

㉑ 1 ㉒ 2 ㉓ 3 ㉔ 4

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを，次の㉑～㉔のうちから一つ選べ。 24

㉑ $\frac{\sqrt{7}}{2}$ ㉒ $\frac{\sqrt{11}}{2}$ ㉓ $\frac{\sqrt{13}}{2}$ ㉔ $\frac{\sqrt{17}}{3}$

Ⅲ 次の文章を読んで、下の問い（問1～12）に答えよ。（解答番号 25 ～ 36）

- (1) 6個の数字0, 1, 2, 3, 4, 5から異なる4個を取り出して1列に並べ、4桁の整数を作るとき、4桁の整数は全部で〔ア〕個でき、5の倍数である4桁の整数は〔イ〕個でき、3200より大きい4桁の整数は〔ウ〕個でき、十の位の数が一の位の数より大きい4桁の整数は〔エ〕個できる。
- (2) 袋の中に赤玉が4個、白玉が3個入っている。この中から1個ずつ取り出し、取り出した球はもとに戻さない。1回目に取り出した球が赤であるという事象を A 、2回目に取り出した球が白であるという事象を B とする。このとき、 $P_A(B)$ は〔オ〕であり、 $P_{\bar{A}}(B)$ は〔カ〕であり、 $P(A \cap B)$ は〔キ〕であり、 $P(\bar{A} \cap B)$ は〔ク〕である。
- (3) 次のデータは、10人の生徒の体力テストの結果について、点数 x （点）および偏差（平均との差）の2乗の値をまとめたものである。ただし、 x は0以上10以下の整数であり、 x の平均値を $\bar{x}$ で表す。このとき、 $\bar{x}$ の値は〔ケ〕であり、 c の値は〔コ〕であり、 d の値は〔サ〕であり、 x の分散は〔シ〕である。

x	4	a	3	8	7	5	9	2	b	6
$(x - \bar{x})^2$	1	c	4	9	4	0	d	9	4	1

問1 空欄〔ア〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 25

<1> 100 <2> 240 <3> 300 <4> 360

問2 空欄〔イ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 26

<1> 60 <2> 108 <3> 120 <4> 162

問3 空欄〔ウ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 27

<1> 156 <2> 240 <3> 300 <4> 312

問4 空欄〔エ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 28

<1> 60 <2> 100 <3> 120 <4> 150

問5 空欄〔オ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 29

<1> $\frac{1}{6}$ <2> $\frac{1}{4}$ <3> $\frac{1}{3}$ <4> $\frac{1}{2}$

問6 空欄〔カ〕に入る最も適当なものを、次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 30

<1> $\frac{1}{7}$ <2> $\frac{1}{4}$ <3> $\frac{1}{3}$ <4> $\frac{2}{3}$

問7 空欄〔キ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 31

<1> $\frac{1}{7}$

<2> $\frac{2}{7}$

<3> $\frac{3}{7}$

<4> $\frac{4}{7}$

問8 空欄〔ク〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 32

<1> $\frac{1}{7}$

<2> $\frac{2}{7}$

<3> $\frac{1}{5}$

<4> $\frac{2}{5}$

問9 空欄〔ケ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 33

<1> 3

<2> 4

<3> 5

<4> 6

問10 空欄〔コ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 34

<1> 1

<2> 2

<3> 3

<4> 4

問11 空欄〔サ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 35

<1> 12

<2> 14

<3> 16

<4> 18

問12 空欄〔シ〕に入る最も適当なものを，次の<1>～<4>のうちから一つ選べ。 36

<1> 5.2

<2> 5.8

<3> 6.2

<4> 6.8